

個人からの相続相談が増加

なぜ、紹介をいただけるのだろうか？

相続問題を 活用した コンサルティングセールス

(株)UBF 代表取締役
東 潤一

⑧

あづま・じゅんいち
株UBF 代表取締役。NPO法人全国資産に関する相談センター代表理事、CFP。簡易保険の営業を経て、99年から乗合代理店となり、保険の営業プラスFPを活用したコンサルティングを展開する。現在は、独立系FPとして、相続・事業承継プランニングを中心にファイナンシャル・プランニング全般の相談業務を行い、セミナー講師としても活躍中。著書等に、「トラブル事例に学ぶ事業承継」、シンニチ実践CDセミナー「トラブル事例に学ぶ事業承継コンサルティング」(新日本保険新聞社刊)がある。

●「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

相続コンサルティングのフレーム

- 仮説をたてて、確認、検証する
- 「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
- 質問を使い分ける
- 提案についてはストーリーを組み立てて、クライアントが理解しやすいように工夫する
- メラビアンの法則を意識する。ノンバーバルスキルを重視する
- 分からないことについては、曖昧に答えず。分からないと正直に伝えて、宿題にする
- あとよし言葉・サンドイッチ話法を活用する

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

相続コンサルティングのフレーム

最近、個人の方からの相続に関する相談が多いのですが、すべてご紹介によるものです。

ご紹介をいただいているのは、コンサルティングをさせていただいたお客さま、金融機関の営業担当の方、保険代理店の方などです。

ご紹介をいただける理由として、みなさんがおっしゃってくださったのが、私の相続コンサルテ

リングを行う上での「フレーム」がキツリしてきているからということでした。ご紹介をいただいているのは、コンサルティングをさせていただいたお客さま、金融機関の営業担当の方、保険代理店の方などです。

仮説をたて、確認、検証

しっかりと「聴く」ことが基本

私が相続コンサルティングの仕事を行う上で、ポイントとしているフレームをご紹介します。

実際に対策を実行してもらったために

日常生活に近い感覚でイメージ

● 仮説をたてて、確認、検証する

ご紹介の場合が多いので、ご職業や親族構成などの情報を、事前に教えていただいています。

手元にある情報やこれまでの経験から、「こんな心配があるのではないかな？」というように「仮説」を立てて、確認、検証を行います。

● 提案についてはストーリーを組み立てて、クライアントが理解しやすいように工夫する

相続対策が必要だと理解していただいても、実際に対策を実行したいという気持ちにならなかったり、

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

素直に受け入れてもらう工夫

必要な道具として保険を提案

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。

「聞く」「聴く」「訊く」を使い分ける
「聞く」は相手の話を聞き取ることに使われ、相手の話をよく聴くことを「聴く」といいます。「訊く」は相手の話を聞き取るだけでなく、相手の話を整理して伝えることに使われます。